

秘密指定解除
公文書監理室

秘

まで

アジア局長

経済局長

宇山参事官

アジア局長

北東アジア課

経済使節団訪韓に関する韓国側の
感触について

35.11.10

北東アジア課

伊関局長、御指示に基づき、日韓貿易協会

が計画中といわれる経済使節団の訪韓につき、

韓国側はどのように考えているかを韓国代表部

文参事官に非公式に打診したところ、本日

同参事官は当方に対し、日韓貿易協会が計画

にかけては代表部として特に承知してはいないが、

約3週間前日本商工会議所筋より同趣旨の計

3785 外務省

アジア局
35.11.11

画に関する打診という ~~事~~ ソウルに問合せたこと
がある。だが、その時、非公式に伝えられた。韓国政
府の意向によれば、特定の分野例之は無煙炭
とか海産物とかに限り調査団の訪問は適当
であり、現に具体化しつつあるわけだが、一般的
な経済使節団の訪問はまだ幾分時期尚早
ではないかというふうである。

(ただし、文参事長も日本側関係者が直接
韓国側関係者と種々話合を巡り韓国側
関係者から韓国政府に話が持込まれている
かもしれない可能性は認められた)

早ければ下旬に

訪韓経済使節団

团长に 田長に 田氏予定



田 伊能氏

日韓貿易協会(会長田伊能氏)は日韓貿易拡大のため第一、次訪韓経済使節団派遣の準備を進めてきたが、七日政府、自民党の了承を得たので早ければ十一月下旬から二週間にわたり韓国に派遣することになった。日韓両国の経済交流を盛んにするにむけては、さきの小笠原邦の訪韓の際、原則的決定したもので、その後両国の民間

団体が中心になって使節団の編成に当たっていたのだが、韓国側も今月末に使節団を日本に送る予定といわれる。

同協会は十日、東京丸の内東京会館で臨時総会を開き、使節団の編成を討議するが、いまのところ团长には田伊能氏を予定し、副团长には八幡製鉄、富士製鉄、三井物産、三菱商事、王子製紙、小野田セメント、日立製作所、大洋漁業など各業界代表三十四社を候補にあげている。韓国側は二十社程度にしようとする意向を示しているといわれる。

一方、訪韓経済使節団派遣については韓国側、日本生産性本部も許可している。両国の経済交流は今後急速に盛んになるものとみられる。なお日韓貿易協会は七日、日韓貿易拡大に関する陳情書を政府、自民党に提出した。内容は次の通り。

日韓貿易の円滑な進めるために韓国からの輸入を増大させることが先決であり、主要輸入品目である土炭、無煙炭、鉄鉱石、鮮魚、のりを外貨割当制からA-A割に移すこと、および韓国米の輸入量拡大をはかるべきである。

読 者

今月下旬、韓国へ経済使節団

業界代表34社

日韓貿易協会(会長田伊能氏)は日韓貿易拡大のため第一、次訪韓経済使節団派遣の準備を進めていたが、七日政府自民党の了承を得た

ので十一月下旬から二週間にわたり使節団を派遣することになった。同協会は十日臨時総会を開き、使節団の編成を決めるが、いまのところ八幡、富士製鉄、三井物産、三菱商事など各業界代表三十四社を予定し、团长には田氏が当たる。韓国側はこれに対し二十社程度にしようとする意向を示しているといわれる。また韓国側や日本生産性本部も使節団派遣を計画しており、韓国側も近く使節団を日本に送る予定である。

なお日韓貿易協会は七日、政府など関係各方面に韓国からの主要輸入品目である土炭、無煙炭、鉄鉱石、鮮魚、のりを外割当制からはずして自動承認制にすること、ならびに韓国米の輸入数量拡大を願ってもらいたいとの要請を行なった。

◎モスクワで啄木の夕開催

(R P I 東京)二十七日夜の日本向けモスクワ放送によれば、同日モスクワの対外親善会館で日本の詩人石川啄木誕生七十五年記念の夕べがソ日協会と全ソ国立外国図書館の共同主催で催される。

ソ連では啄木の詩が二度、「日本の詩」という題で大量に出版され、広く愛読されている。一九五七年にはマルコワの訳で啄木の選集が発行され、これには「一握の砂」、「悲しき玩具」、「呼子と口笛」などが入っている。